



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月11日 東

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 秀晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	464,155	23.1	16,468	36.2	17,706	34.7	10,307	57.6
28年2月期第3四半期	376,970	—	12,094	—	13,148	—	6,541	—

(注) 包括利益 29年2月期第3四半期 10,296百万円(57.4%) 28年2月期第3四半期 6,540百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	198.21	198.01
28年2月期第3四半期	137.21	137.07

(注) 平成27年2月期は決算期変更により、平成26年9月1日から平成27年2月28日までの6ヶ月となっております。そのため、平成28年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	240,453	111,939	46.5
28年2月期	227,005	103,779	45.6

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 111,722百万円 28年2月期 103,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	20.00	—	22.00	42.00
29年2月期	—	25.00	—		
29年2月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	19.2	21,800	16.2	23,700	16.3	12,800	34.3	246.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) ー、除外 1社(社名) 株式会社CFSコーポレーション

(注) 詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期3Q	52,408,679株	28年2月期	52,408,679株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	377,391株	28年2月期	428,231株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期3Q	52,001,649株	28年2月期3Q	47,676,888株

(注) 期末自己株式数には「従業員持株ESOP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式(平成29年2月期第3四半期349,960株、平成28年2月期398,500株)が含まれております。

また、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式には「従業員持株ESOP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式(平成29年2月期第3四半期379,538株、平成28年2月期第3四半期60,803株)が含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策及び金融緩和政策の継続の効果を背景に緩やかな回復基調で推移しているものの、海外政治状況による為替変動に加え、海外景気動向の不透明感により、個人消費は低調に推移いたしました。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界は、小売業における数少ない成長分野である反面、業界全体の売上高成長率は鈍化傾向であるとともに、異業種参入や業務資本提携、M&A等の生き残りをかけた業界再編の動きが継続しております。また、出店競争や価格競争等が激化し、異業種を含めた顧客獲得競争など、当社グループを取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。

このような状況下におきまして、当社グループは既存店の改装などウエルシアモデルの積極的な推進、調剤併設率の向上（11月末現在973店舗）、お客様の利便性向上を目的とした24時間営業店舗の推進（11月末現在69店舗）等の施策に取り組みました。調剤売上の伸長等により既存店の売上高は好調に推移いたしました。

平成28年5月13日には、群馬県を地盤としております株式会社クスリのマルエと資本業務提携契約を締結いたしました。

また、連結子会社である株式会社B. B. ONが都市型ドラッグストアを平成28年6月1日に東京・日本橋、平成28年7月27日に京都・河原町に出店するなど、新たな取り組みも積極的に行っております。

さらに、事業の効率化を目的として、平成28年9月1日付で連結子会社のウエルシア薬局株式会社（以下、「ウエルシア薬局」という。）が連結子会社の株式会社C F Sコーポレーション（以下、「C F S」という。）を吸収合併いたしました。

出店と閉店につきましては、グループ全体で65店舗の出店と30店舗を閉店し、当第3四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は、1,507店舗となりました。

(単位：店)

	前期末店舗数 (平成28年2月29日)	出店数	閉店数	合併による 増減数	第3四半期末店舗数 (平成28年11月30日)
ウエルシア薬局（注）1、3	1,103	57	19	308	1,449
シミズ薬品	56	—	2	—	54
C F S（注）1	309	7	8	△308	—
日本橋ファーマ	1	—	—	—	1
国内計	1,469	64	29	—	1,504
聯華毎日鈴商業（上海）（注）2	3	1	1	—	3
合計	1,472	65	30	—	1,507

(注) 1 平成28年9月1日付でウエルシア薬局がC F Sを吸収合併したことにより、ウエルシア薬局の第3四半期末店舗数はC F Sの店舗を含めて記載しております。

2 聯華毎日鈴商業（上海）の第3四半期累計期間は、平成28年1月1日から平成28年9月30日であるため、上表の「第3四半期末店舗数」欄は、平成28年9月30日現在の店舗数を表示しております。

3 株式会社B. B. ONの店舗は、ウエルシア薬局の店舗と併設されているため、ウエルシア薬局の1店舗として計算しております。

4 上表の「第3四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗数は、ウエルシア薬局956店舗、シミズ薬品16店舗及び日本橋ファーマ1店舗の合計973店舗、また、深夜営業店舗数は、ウエルシア薬局996店舗及びシミズ薬品30店舗の合計1,026店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区 分	前第3四半期連結累計期間 自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日	当第3四半期連結累計期間 自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日	前年 同期比(%)
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	82,924	102,944	124.1
調剤	52,297	71,783	137.3
化粧品	68,431	85,426	124.8
家庭用雑貨	55,361	71,094	128.4
食品	85,860	98,525	114.8
その他	32,093	34,380	107.1
合 計	376,970	464,155	123.1

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は464,155百万円（前年同四半期比23.1%増）、営業利益16,468百万円（同36.2%増）、経常利益17,706百万円（同34.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10,307百万円（同57.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して13,448百万円増加し、240,453百万円となりました。これは主に、商品が7,818百万円及び有形固定資産が6,873百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して5,287百万円増加し、128,514百万円となりました。これは主に、短期借入金が3,625百万円、長期借入金が2,263百万円及びポイント引当金が929百万円減少したものの買掛金が12,361百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して8,160百万円増加し、111,939百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が2,461百万円減少したものの親会社株主に帰属する四半期純利益10,307百万円を計上したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「平成28年2月期決算短信」（平成28年4月14日）において公表した連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社かつ特定子会社であった株式会社C F S コーポレーションは、当社の連結子会社かつ特定子会社であるウエルシア薬局株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

(1) 従業員持株E S O P信託

当社は、平成27年1月14日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」の導入を決議いたしました。

当社の成長を支える従業員に対する福利厚生制度をより一層充実させるとともに、株価上昇へのインセンティブを付与することにより、当社の業績や株式価値に対する従業員の意識を更に高め、中長期的な企業価値の向上を図ることを目的とし、平成27年10月より「従業員持株E S O P信託」を導入しております。

①取引の概要

当社が「ウエルシアホールディングス従業員持株会」(以下、「当社持株会」という。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は今後5年間にわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間中に取得いたします。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却いたします。当該信託は、保有する当社株式の議決権を、当社持株会の議決権割合に応じて行使いたします。信託終了後に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の拠出割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員の追加負担はありません。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度2,274百万円、398千株、当第3四半期連結会計期間1,899百万円、332千株であります。

③総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度2,430百万円、当第3四半期連結会計期間1,944百万円

(2) 株式付与E S O P信託

当社は、平成28年4月14日開催の取締役会において、グループ子会社の更なる発展により、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の導入を決議いたしました。

当社子会社であるウエルシア薬局株式会社の執行役員および幹部職員（以下、「従業員」という。）の約2年間の子会社再編等の労に報いるとともに、幹部職員として、業績向上や株価上昇に対する意欲や士気の高揚につなげることで、中長期的な企業価値向上を図ることを目的とした従業員インセンティブ・プランとして、「株式付与E S O P信託」を導入しております。

①取引の概要

当社が従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者として、当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定します。当該信託は予め定めるウエルシア薬局株式会社の株式交付規程（以下、「交付規程」という。）に基づき従業員に交付すると見込まれる数の当社株式を、株式市場から取得します。その後、当該信託は、交付規程に従い、信託期間中の従業員の等級等に応じた当社株式を、在職時に従業員に交付します。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間105百万円、17千株であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,469	13,245
売掛金	19,490	20,251
商品	63,905	71,724
その他	8,994	7,345
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	105,857	112,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,197	49,108
土地	10,834	11,094
リース資産(純額)	19,761	22,114
その他(純額)	5,644	6,995
有形固定資産合計	82,438	89,312
無形固定資産		
のれん	5,374	4,543
その他	2,625	2,366
無形固定資産合計	7,999	6,909
投資その他の資産		
差入保証金	24,208	25,290
その他	6,569	6,401
貸倒引当金	△69	△26
投資その他の資産合計	30,708	31,666
固定資産合計	121,147	127,888
資産合計	227,005	240,453

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,414	83,776
短期借入金	6,848	3,223
リース債務	3,760	3,953
未払金	5,252	4,476
未払法人税等	3,966	3,068
賞与引当金	532	156
ポイント引当金	1,045	116
その他	7,754	8,130
流動負債合計	100,576	106,902
固定負債		
長期借入金	6,278	4,015
リース債務	8,169	9,031
資産除去債務	4,244	4,439
退職給付に係る負債	1,485	1,738
その他	2,473	2,387
固定負債合計	22,650	21,611
負債合計	123,226	128,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	51,651	51,656
利益剰余金	46,506	54,352
自己株式	△2,321	△2,051
株主資本合計	103,573	111,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	217
為替換算調整勘定	△4	△47
退職給付に係る調整累計額	△160	△141
その他の包括利益累計額合計	35	28
新株予約権	161	210
非支配株主持分	8	7
純資産合計	103,779	111,939
負債純資産合計	227,005	240,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	376,970	464,155
売上原価	271,300	329,448
売上総利益	105,670	134,706
販売費及び一般管理費	93,575	118,237
営業利益	12,094	16,468
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	25
不動産賃貸料	387	575
協賛金収入	311	243
その他	655	828
営業外収益合計	1,369	1,673
営業外費用		
支払利息	174	134
不動産賃貸原価	131	205
その他	9	95
営業外費用合計	315	435
経常利益	13,148	17,706
特別利益		
退職給付制度改定益	92	—
違約金収入	40	—
投資有価証券売却益	35	41
その他	5	21
特別利益合計	173	62
特別損失		
固定資産売却損	400	16
固定資産除却損	87	86
減損損失	740	366
その他	305	179
特別損失合計	1,533	648
税金等調整前四半期純利益	11,788	17,120
法人税、住民税及び事業税	4,771	5,951
法人税等調整額	505	863
法人税等合計	5,277	6,815
四半期純利益	6,510	10,304
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△31	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,541	10,307

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	6,510	10,304
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	81	16
為替換算調整勘定	△4	△44
退職給付に係る調整額	△46	19
その他の包括利益合計	30	△8
四半期包括利益	6,540	10,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,570	10,300
非支配株主に係る四半期包括利益	△29	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。